

平成29年4月20日

JCR2017シンポジウム7

「上司と部下でつくるリウマチ医ワークライフバランス」



日本腎臓学会の取り組み

日本腎臓学会 男女共同参画委員会委員長
(東京女子医科大学保健管理センター・腎臓内科)

内 田 啓 子

委員会設立にあたり配慮した事項

- 学祭活動における男女共同参画活動の推進
- 女性医師支援(とくに子育て支援)に特化しない
- 委員会は男女で構成し、職位、勤務先、年代、地域性を考慮する
- 次期委員候補（オブザーバー）も、引退した委員（アドバイザー）もかかわり大人数で活動していく
- 目標をしっかりと立て、できることから取り組んでいく



日本腎臓学会の 男女共同参画委員会のあゆみ

	男女共同参画基本法施行(1999)
2004	新臨床研修制度スタート(2004)
2005	日本医師会女性会員懇談会(2004)
2006	日本腎臓学会 男女共同参画委員会設立(2006)
2007	日本医師会女性医師バンク(2007)
2008	
2009	CKD診療ガイド(2009)
2010	
2011	
2012	CKD診療ガイド(2012)
2013	
2014	
2015	
2016	

2000年
✓ 女性腎臓医の会

2004年 ✓ 女性幹事誕生

2006年
✓ Mission, Goal, Strategyの策定

2007年
✓ 学会での託児所、相談コーナー、
委員会ブースを常設化
✓ 腎臓専門医制度既定改訂
✓ 第1回アンケート実施
✓ 総会で第1回男女共同参画委員会企
画実施

2008年 ✓ 女性理事誕生

2010年
✓ 第2回アンケート実施
✓ 腎臓学への誘い発行

2011年
✓ 委員および委員長交代

2014年
✓ 第2回復職支援プログラムアンケート

2015年
✓ 腎臓学への誘い改訂

2017年 ✓ 女性理事2名へ



Mission

より多くの医師が、個々の仕事、生活の多様性を尊重しつつ、腎臓学への取り組みを通じて男女共同で支える豊かな医療を推進する。

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意志によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会

（男女共同参画社会基本法第2条）



GoalとStrategy

1. 次世代の腎臓学の担い手を育てるため、増えている女性医師への啓発、広報を行って専門医志望者の増加をうながし、ゆとりある医療、研究の場を作る
2. 各部門のリーダーとなる医師を性差なく押上げ、男女共同して腎臓学の医療・研究・教育の充実をはかる
3. あらゆる生活の局面で、腎臓学の高い専門性を維持してキャリアを途絶えさせないシステムを構築する
4. 職場環境、家庭環境に応じた参加しやすい学会運営を目指す
5. 成長途上の医師が腎臓学と取り組む上での問題に直面した際、孤立を防ぎキャリア継続と向上への意欲をサポートする



HPの充実

社団法人 日本腎臓学会 | Japanese Society of Nephrology

http://www.jsn.or.jp/

よく見るページ Firefox を使っ... 最新ニュース Google Yahoo! JAPAN Gmail: Google ScienceDirect

日本腎臓学会は腎臓学研究所の進歩と知識の普及、国民への還元を目的としています。

社団法人 日本腎臓学会 Japanese Society of Nephrology

〒113-0033 東京都文京区本郷3-28-8 日内会館2F TEL:03-5842-4131 FAX:03-5802-5570 / e-mail:office@jsn.or.jp

サイト内検索:

ホーム 一般の方へ 学生・研修医向け 医療従事者向け

Photo by Prof.Makino(JSN President)

Japanese Society

重要なお知らせ

2012.01.26 一般社団法人への移行に伴う「定款改定」について 平成24年度日本腎臓学会総会の委任状提出のお願い

2010.07.15 一般会員メーリングリストのご案内

ニュース&トピックス

2012.04.11 「臨床研究・治療活性化5か年計画2012」について (ウィンドウ)

2012.04.02 医薬品・医療機器等安全性情報報告制度について

2012.03.29 「臨床研究に関する倫理指針」の周知徹底について [別

2012.02.28 第5回日中韓腎カンファランス開催のお知らせ 平成24年4月21日 (土)

▶ お知らせ

▶ 理事長ご挨拶

▶ 日本腎臓学会について

▶ 診療ガイドライン

▶ 学術情報

▶ 学術集会など

▶ 腎臓専門医

▶ 会員向け

▶ 男女共同参画について

▶ Journal

社団法人 日本腎臓学会 | Japanese Society of Nephrology

http://www.jsn.or.jp/

よく見るページ | Firefox を使いこ... | 最新ニュース | Google | Yahoo! JAPAN | Gmail: Google ... | ScienceDirect - ... | Number Web - ... | ノエルな日々 | ブックマーク



日本腎臓学会は腎臓学研究的の進歩と知識の普及、国民への還元を目的としています。
社団法人 日本腎臓学会 Japanese Society of Nephrology
〒113-0033 東京都文京区本郷3-28-8 日内会館2F TEL:03-5842-4131 FAX:03-5802-5570 / e-mail:office@jsn.or.jp

English 文字サイズ: 小 中 大

サイト内検索: 検索

ホーム | 一般の方へ | 学生・研修医向け | 医療従事者向け | 会員向け



男女共同参画について
Participation

お知らせ

理事長ご挨拶

日本腎臓学会について

診療ガイドライン

学術情報

学術集会など

腎臓専門医

会員向け

男女共同参画について

Journal

男女共同参画について - 新着情報一覧

委員長ご挨拶

設立経緯とその歩み

委員会
メンバー紹介

活動方針

新着情報一覧

学術集会
委員会企画

現場復帰支援

会員アンケート

相談コーナー・
展示ブース

託児所について

新着情報一覧

2011.05.30

第54回学術総会で委員会企画「大島賞受賞者にキャリアプランとワークライフバランスを聞く」が開催されます
(6月15日 (水) 15:00~17:00)



- ▶ お知らせ
- ▶ 理事長ご挨拶
- ▶ 日本腎臓学会について
- ▶ 診療ガイドライン
- ▶ 学術情報
- ▶ 学術集会など
- ▶ 腎臓専門医
- ▶ 会員向け
- ▶ 男女共同参画について
- ▶ Journal

- 男女共同参画
- ▶ 委員長ご挨拶
- ▶ 学術集会
委員会企画

○ 新着情報 -
○ 2011.05.30

○ 委員会メンバー紹介（敬称略/五十音順）

- メンバー
- オブザーバー
- アドバイザー

メンバー



委員長 内田 啓子
東京女子医科大学 学生健康管理センター（腎臓内科学兼務） 教授

糸球体の構造美とネフローゼ症候群の不思議に魅せられ腎臓内科を専攻。臨床も研究も教育も家族も趣味もと毎日綱渡りのように暮らしていますが、このぎりぎり感が結構性に合っているかも？と思うこの頃です。



副委員長 安田 隆
聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科准教授
趣味：家庭菜園と読書

医療をよくするには患者や家族ばかりではなく、医療関係者も幸せであるように、皆で力を合わせてよい方向へ向かっていきたいと思っています。



副委員長 武田 朝美
名古屋第二赤十字病院 第二腎臓内科部長

これまで男女区別のない状況で腎臓内科医として仕事を続けてきました。腎臓内科医を志す皆さんのために私たちができること、ひとつずつ探していきたいと思います。



市原 淳弘
東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科 主任教授

内分泌臓器としての腎臓を研究し、腎臓が全身臓器に及ぼす連関を考えながら高血圧・内分泌疾患診療を行っています。ライフステージに応じた専門医養成・キャリアアップシステムを構築しておりますので、やる気と興味のある方は男女を問わず大歓迎です。全身を診ることができる専門医と一緒に目指しましょう！

定款の改定⇒専門医の易取得性

2 専門医

(申請)
4

1. 専門医の資格審査を申請するには、次の条件を満たしていなければならない。

- (1) 本邦の医師免許を有し、医師としての人格及び見識を備えていること
- (2) 本会の会員歴が継続して5年以上であること
- (3) (社)日本内科学会認定医取得後3年以上、(社)日本小児科学会専門医、(社)日本外科学会専門医及び(社)日本泌尿器科学会専門医は取得後1年以上であること
- (4) 本会が指定する研修施設において、別に定める研修カリキュラムに基づく研修を3年以上行っていること

※週4日以上勤務していることを基準とし、週3日の勤務は3/4の期間として、週2日の勤務は1/2の期間として計算し、合計3年以上の臨床経験があることを証明する施設長、又は教育責任者による研修終了証明書が必要である。

※平成16年3月以降卒業医師の初期研修2年は含まない。

※海外施設で研修を行った場合は、委員会の議を経て専門医試験受験申請に必要な研修と認めることができる



総会地方会における委員会企画の常設 ⇒人事権者、男性会員への啓蒙

プログラム例（平成23年度総会）

「大島賞受賞者に

キャリアプランとライフワークバランスを聞く」

1. 腎疾患の治療法開発を目指して

東京医科歯科大学腎臓内科 野田裕美

2. 鉍質コルチコイド受容体活性制御に基づくCKD新規治療法の探索

～私の腎臓研究とワークライフバランス～

東京大学腎臓内分泌内科 長瀬美樹

3. 私のキャリアパスとライフワークバランス

熊本大学腎臓内科 北村健一郎

4. 私の腎臓病研究を振り返って

岡山大学 前島洋平

5. 何を目指し何に情熱を傾けるのか; 若手腎臓内科医へのメッセージ

京都大学 柳田素子



Mozilla Firefox スタートページ

日本内科学会：年次講演会－主な...

男女共同参画について | 社団法人 ...

www.jsn.or.jp/committee/movie/index.php

Google

よく見るページ

Search Results

Firefox を使いこ...

最新ニュース

Google

Yahoo! JAPAN

Gmail: Google ×...

ScienceDirect - ...

サイト内検索：

検索

ホーム

一般の方へ

学生・研修医向け

医療従事者向け

会員向け



男女共同参画について
Participation

お知らせ

理事長ご挨拶

日本腎臓学会について

診療ガイドライン

学術情報

学術集会など

腎臓専門医

会員向け

男女共同参画について

Journal

男女共同参画について - 動画

委員長ご挨拶

設立経緯と
その歩み

委員会
メンバー紹介

活動方針

新着情報一覧

学術集会
委員会企画

現場復帰支援

会員アンケート

相談コーナー・
展示ブース

託児所について

○ 動画で見る男女共同参画委員会企画

第55回 日本腎臓学会学術総会 男女共同参画委員会企画を動画にてご覧いただけます。
※動画の無断転載、転用を禁止します。

「男女共同参画に関する腎臓学会への提言」
～現在の必然を過去から理解し 日本のglobalizationを考える～

司会：内田 啓子（男女共同参画委員会）
対談：黒川 清（政策研究大学院大学）
桃井 眞里子（自治医科大学）

▶

動画再生



▶ 会員向け

▶ 男女共同参画について

▶ Journal

◎ 動画で見る男女共同参画委員会企画

第55回 日本腎臓学会学術総会 男女共同参画委員会企画を動画にてご覧いただけます。

※動画の無断転載、転用を禁止します。

「男女共同参画に関する腎臓学会への提言」
～現在の必然を過去から理解し日本のglobalizationを考える～

司会：内田 啓子（男女共同参画委員会）

対談：黒川 清（政策研究大学院大学）

桃井 眞里子（自治医科大学）





第57回日本腎臓学会学術総会

The 57th Annual Meeting of the Japanese Society of Nephrology

English

- ホーム
- 総会長挨拶
- 開催概要
- プログラム
- 日程表
- 演題募集
- 参加者へのご案内
- 司会・発表者へのご案内
- 腎臓専門医受験のための教育セミナー
- 腎病理企画
- 男女共同参画委員会企画
- Meet The Professor
- 会場・交通のご案内
- 宿泊のご案内
- 託児室のご案内
- 市民公開講座
サテライトシンポジウム
- リンク

このサイトについて

バイエル薬品

腎臓病治療に貢献しています



会場：パシフィコ横浜 会議センター

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:30~14:30 招請講演3 司会:斉藤 喬雄 演者:Christoph Wanner	14:30~15:00 会長講演 全身を診る 腎臓学 司会:黒川 清 演者:渡辺 毅	15:00~15:30 特別講演 司会:黒川 清 演者:William L. Smith	15:30~18:00 総会長主導企画1 東日本大震災の教訓と復興・発展における 医師、医学者の役割 司会:黒川 清, 渡辺 毅	18:00~18:30 委員会企画3 男女共同 参画委員会 企画 プログラム		
			15:30~18:00 シンポジウム3 PKD~発症機序解明・新規治療開発から ガイドラインへ~ 司会:堀江 重郎, 花岡 一成			
13:30~18:30	学生・研修医のための腎セミナー 司会:今井 裕一, 鈴木 仁					
		15:30~17:30 糖尿病腎症(2)(臨床) 司会:馬場園 哲也, 鈴木 大輔 O-117~O-124	オーパ ビュー 7			

18:00~18:30 委員会企画 3 男女共同参画委員会企画プログラム

座談会 「大規模災害・復興における学際的男女共同参画
の果たす役割」

黒川 清 (政策研究大学院大学)

宮崎真理子 (東北大学病院血液浄化療法部)

内田 啓子 (日本腎臓学会男女共同参画委員会委
員長)

第58回 日本 腎臓 学会 学術総会



2015年

会期 **6月5日[金]ー7日[日]**

会場 **名古屋国際会議場** テーマ **「腎臓学の未来」**

総会長: 松尾 清一 (名古屋大学大学院医学系研究科腎臓内科教授)

副会長: 湯澤 由紀夫 (藤田保健衛生大学医学部腎内科) 上村 治 (あいichi小児保健医療総合センター腎臓科)



English

ホーム

総会長挨拶

開催概要

プログラム

第58回日本腎臓学会学術総会 日程表

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
1号館	2階	第1会場 センチュリー ホール (北)	9:00~11:30 シンポジウム1 腎臓領域の創薬の未来 司会: 藤田 敏郎, 森 雅文			男女共同参画委員会企画プログラム 腎臓学会の男女共同参画の未来 〜子育て支援からキャリア支援へ〜 司会: 武田 朝美, 長谷川 みどり		総会	大島賞受賞講演 司会: 松尾 清一	JSN/KDIGO "AKI" Guideline Implementation Conference Session 司会: 守山 敏博, 田村 功一				
4号館	1階	第2会場 白鳥ホール (北)	9:00~11:30 ワークショップ1 専門医制度の現状と展望 司会: 今井 裕一, 深川 雅史		11:00~11:45 教育講演1 司会: 遠江 貴史 演者: Vincente E. Torrealba	11:45~12:15 委員会 企画2	12:30~13:30 ランcheonセミナー1				ワークショップ2 ガイドラインとクリニカル・エビデンス			
		第3会場 白鳥ホール (南)	9:00~11:30 特別企画1 尿検査の標準化 (3年間継続) 3回目 「これからの尿検査」 司会: 原 正則, 岩野 正之				ランcheonセミナー2							

対談

松尾清一 (日本腎臓学会理事長、名古屋大学総長)

山本紘子 (日本女子会会長、藤田保健衛生大学名誉教授)

男女共同参画委員会企画プログラム
腎臓学会の男女共同参画の未来
〜子育て支援からキャリア支援へ〜

社団法人 日本腎臓学会 | Japanese ...

http://www.jsn.or.jp/

Google

よく見るページ

Firefox を使いこ...

最新ニュース

Google

Yahoo! JAPAN

Gmail: Google ...

ScienceDirect - ...

Number Web - ...

ノエルな日々

ブックマーク



日本腎臓学会は腎臓学研究的の進歩と知識の普及、国民への還元を目的としています。

社団法人 日本腎臓学会 Japanese Society of Nephrology

〒113-0033 東京都文京区本郷3-28-8 日内会館2F TEL:03-5842-4131 FAX:03-5802-5570 / e-mail:office@jsn.or.jp

English 文字サイズ: 小 中 大

サイト内検索:

[ホーム](#) [一般の方へ](#) [学生・研修医向け](#) [医療従事者向け](#) [会員向け](#)



男女共同参画について
Participation

お知らせ

理事長ご挨拶

日本腎臓学会について

診療ガイドライン

学術情報

学術集会など

腎臓専門医

会員向け

男女共同参画について

Journal

男女共同参画について - 新着情報一覧

委員長ご挨拶

設立経緯とその歩み

委員会メンバー紹介

活動方針

新着情報一覧

学術集会委員会企画

現場復帰支援

会員アンケート

相談コーナー・展示ブース

託児所について

新着情報一覧

2011.05.30

第54回学術総会で委員会企画「大島賞受賞者にキャリアプランとワークライフバランスを聞く」が開催されます
(6月15日 (水) 15:00~17:00)

復帰支援 プログラム

⇒キャリアの継続支援

平成20年

447施設にアンケート



254施設56.8%から回答



22 施設(8.7%)が保有



許可得た14施設を公開

平成27年

アンケートを再度行い
一覧表を更新

		施設全体としての プログラムの有無	腎臓学の専攻	プログラムの HP上での参照
1	東京医科歯科大学	無	可	可
2	岡山大学	有	可	可(一部のみ)
3	北彩都病院	無	可	
4	横浜市立大学	有		可(一部のみ)
5	聖隷横浜病院	有	可	
6	田附興風会北野病院	有	可	可
7	愛媛大学	有	可	可
8	山形大学	有	可	可
9	田川市立病院	無	可	
10	徳島大学	有	可	可
11	福島県立医科大学	有	可と思われる	
12	自治医科大学	有	可	可
13	名古屋大学	無	可	可
14	湘南鎌倉総合病院	有	可	準備中

○ 復帰支援プログラムを有することの公開許可を得られた14施設を掲示

活動の成果

- 腎臓学会の会員数の増加
- 意志決定機関への女性の参画の増加
- 総会において学会主導として
他のプログラムと重複しない枠の獲得



腎臓学会の専門医、役員の男女比

- 理事：20人中2名 = 10%
- 幹事：19人中3名 = 10.6%
- 委員会：644中81名 = 13%
(委員長は59人中3名 = 5%)

男女共同参画委員会設立

	総数(人) 2006年	男性(%) 2006年	女性(%) 2006年	女性(%) 2013年	女性(%) 2017年
会員	8168	81.2	18.8	23.3 ↑	26.3 ↑
専門医 (取得率)	2666	86.1 (34.8)	13.9 (24.1)	18.9 ↑ (27.8% ↑)	22.1 ↑
学術評議委員	400	93.4	6.6	8.1 ↑	
法人評議員	198	97.2	2.8	3.6 ↑	8.0 ↑
法人理事	23	100	0	5 ↑	10 ↑

総会員数

8168

9679 ↑

10373 ↑



リウマチ学会と腎臓学会の比較

	会員総数	理事数	評議員数	委員会委員数	専門医数	司会・座長数
日本リウマチ学会 (JCR)	9847 (16%)	19 (5%)	966 (8%)	231 (10%)	4784 (13%)	197 (11%)
日本腎臓学会 (JSN)	10373 (26%)	20 (10%)	629 (8%)	644 (13%)	4493 (22%)	191 (12%)

- JSNの女性会員数の割合はJCRの1.6倍
- JSNの女性評議員の割合はJCRと同じ
- JSNの評議員は代議員制ではない
- JSNの数値目標は評議員数

平成29年4月15日開催
日本内科学会男女共同参画WG主催
「男女共同参画に関する情報交換会」資料より

内科学会およびSubspecialtyの 女性理事数の比較（14学会）

理事数	学会名（女性の割合）↑：2013年と2017年の比較
2人	JSA(10%) ↑、消化器(10%) ↑、内分泌(7%) ↑
1人	肝臓(6%) ↑、糖尿病(6%) ↑、神経(5%) ↑、JRA(5) ↑、 血液(4%) ↑、循環器(3%) ↓、
0人	内科学会、呼吸器、アレルギー、感染症、老年

平成29年4月15日開催
日本内科学会男女共同参画WG主催
「男女共同参画に関する情報交換会」資料より

内科学会およびSubspecialtyの 女性理事数の比較（14学会）

理事数	学会名（女性の割合）↑：2013年と2017年の比較
2人	JSA(10%) ↑、消化器(10%) ↑、内分泌(7%) ↑
1人	肝臓(6%) ↑、糖尿病(6%) ↑、神経(5%) ↑、JRA(5) ↑、 血液(4%) ↑、循環器(3%) ↓、
0人	内科学会、呼吸器、アレルギー、感染症、老年

平成29年4月15日開催
日本内科学会男女共同参画WG主催
「男女共同参画に関する情報交換会」資料より

JSNの問題点

- 理事の数値目標を女性会員の割合にするのか
女性評議員の割合のするのか？←代議員制ではない
- 女性評議員数が目標→文科省の通達よりは低い（20%）
- ならば女性評議員の数を増やさなくてはならない

ところが、腎臓関係のキャリア形成において、40才代に
腎臓学会の専門医更新、会員の維持を放棄する女性会員が多い

- 評議員になる年代の女性腎臓医にとって魅力的な学会とは？
- キャリア継続支援にシフト（物理的なことから精神性へ）
- さらなる女性会員の積極的登用をめざす

腎臓内科医の一般的なキャリア

24才

医師国家試験

26才

前期臨床研修終了

30～32才

内科認定医取得

33～35才

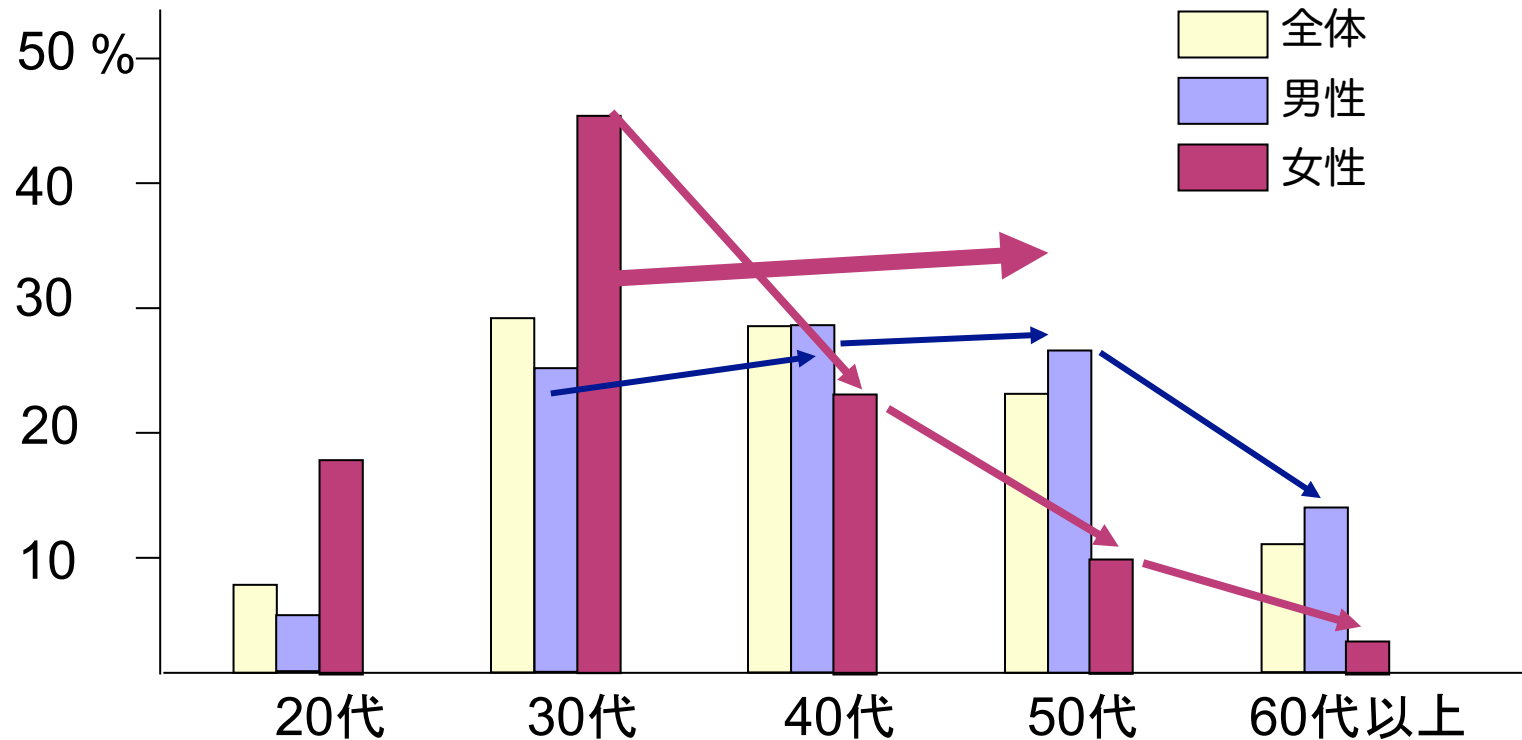
腎臓専門医取得

透析専門医取得

40～45才



日本腎臓学会員の年代別分布



年齢	<26	26-30	31-35	36-40	41-45	46-50	51-55	56-60	61-65	>66	総計
男性	2	523	918	895	935	841	900	937	789	1028	7768
女性	0	395	589	525	404	318	198	124	68	74	2695
総計	2	918	1507	1420	1339	1159	1098	1061	857	1102	10463



JSAは
男女共同参画委員会がなくても
女性が活躍できる学会を目指しています

ご静聴
どうもありがとうございました

